

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	まつばしKIDS			
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月20日		～	令和 7年 3月 7日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	16名
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月20日		～	令和 7年 3月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11名	(回答者数)	11名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 3月24日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	十分な人員配置がされており支援が行き渡っている。	活動内容や利用者様の利用時間に合わせて人員を配置し、随時適切な変更をしている。その他、1人々の行動特性についても、毎日のミーティングで話し合いを行い、情報共有をしている。	引き続き、利用者様の特性を含めた人員配置を行い、安全に充実した支援を行う。
2	利用者様、そのご家族が安心でき、楽しく通所している。	防災訓練の継続した実施を行い、利用者様が楽しいと感じられる活動の工夫を常時意識した支援プログラムの設定。	問題が生じたときは速やかに解決策を話し合い、上司に報告し、職員間で周知徹底を行い、改善に努める。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会がなく、地域との交流を行っていない。	ほとんどの利用者様が重度であり、とくにコロナ禍後、近隣のお祭りなどのイベント参加に保護者の同意が得られにくい。	保護者からの求めもなく、現在予定していない。
2	事業所内での事故やケガの対応がどのように行われているか保護者へ明確にはしていない。	実際にケガ等が発生した際には、ご家族への経緯説明、謝罪、その後の対応等を行っており、必要に応じて関係機関に報告し、都度、事故（ケガ）報告書の作成をしているが、対象者のご家族以外に情報を漏らすこともなく、ケガをしていない児童の保護者様は知らない状況である。	今後もマニュアルに沿った対応を行い、ケガや事故がないよう努めていきたい。また、保護者様に事業所の取り組みについて、ご理解いただけるように、HPIに掲載していく。
3			